

医療保健子ども福祉病院常任委員会 年間活動計画作成について

1 部局所管事項概要調査

5月23日（木） 医療保健子ども福祉病院常任委員会

2 年間活動計画について協議

- (1) 前期の委員会における委員会活動評価総括表及び部局の所管事項概要説明の内容等を踏まえ、重点調査項目を選定する。
- (2) 重点調査項目について、いつ頃、どのような方法（例：執行部説明、参考人招致、県内外調査、委員間での議論など）で調査を行うか協議する。
- (3) 県内外調査の日程、調査したい項目について協議する。

※参考：年間活動計画書

※委員会が活動していく中で、年間活動計画に変更が生じた場合は、その都度、年間活動計画の修正を委員会で協議する。

3 年間活動計画書の作成

2での議論を踏まえ、正副委員長が年間活動計画書を作成し、委員に配付する。

医療保健子ども福祉病院常任委員会活動評価総括表

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・今後の大きな課題である認知症対策について、認知症にならないようにという予防の観点からも県内調査ができてよかった。
- ・経過報告を求める委員長報告を行い、執行部から回答を得ることができた。委員会が権限をうまく行使することにより、施策が進むこともあるため、今後も大いに活用していくべきである。
- ・それぞれの立場で請願、意見書等について活発に討議ができてよかった。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	3.7
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	4.0
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) [・委員長報告は、協議内容で合意したことを適切にいただいた。]	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	3.3
	議員間討議を十分に行いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。	4.0
	調査先で十分な調査を実施しましたか。	
	県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) [・調査先の選定は大変よかった。 ・充実した調査内容でした。]	
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	3.3
	「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) []	

項目	評価の視点	平均点
(6)調査・審査結果の施策への反映	<p>調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。</p> <p>(</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経過報告を求めたことは、有意義だった。これからももっと利用できればと思う。 ・委員が長年提言してきたことが、施策として立ち上がったことがよかった。 <p>)</p>	/

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。

医療保健子ども福祉病院常任委員会 活動計画書（令和元年5月～令和2年5月）

令和元年5月23日現在

1 所管調査事項

- ・ 医療及び介護行政の推進について
- ・ 社会福祉及び社会保障の推進について
- ・ 保健衛生行政の推進について
- ・ 病院事業の運営について
- ・ 子ども及び青少年の育成について

2 重点調査項目

- (1) (※昨年度) 医療と介護の総合的な確保について
- (2) (※昨年度) 国保財政基盤の安定化と健康づくりの推進について
- (3) (※昨年度) 子どもの豊かな育ちを支える体制づくりについて
- (4) (※昨年度) 支え合いの福祉社会づくりについて

3 活動計画表

重点調査項目	令和元年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) (2) (3) (4) <調査方法> ・ 当局から説明聴取 ・ 参考人招致 ・ 県内外調査 ・ 委員間討議 など	常任委員会 所管事項説明 (5/23)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等 (6/18, 20)	県内調査 (7/30～ 8/1の間)	県内調査 (8/7～9 の間) 県外調査 (8/20～ 22の間)		常任委員会 議案の審査、所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等 (10/8, 10) 予決分科会 平成30年度歳入歳出決算、 所管事項の調査（当初予算 編成に向けての基本的な考 え方） (10/31)		常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等 予決分科会 補正予算等 (12/10, 12)			常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査等 予決分科会 当初予算、補正 予算等 (3/●, ●)		
執行部の主な予定		令和元年版成 果レポート (案) 令和元年度経 営方針(案)				一般会計・特別会計決算 令和2年度経営方針(案) 当初予算編成に向けての基 本的な考え方		当初予算要 求状況		当初 予算 案	令和2年度経営 方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

- 7月30日～8月1日の間（日帰り） ○○の取組等の調査を行う。
8月7日～8月9日の間（日帰り） ○○の取組等の調査を行う。

(2) 県外調査

重点調査項目を中心として、他県の先進的な取組について調査を行うことができる。
実施する場合は8月20日～22日（2泊3日以内）

医療保健子ども福祉病院常任委員会 重点調査項目について

重点調査項目は、常任委員会で年間を通して特に重点的に調査する事項であり、例年 3～4 項目を選定しています。

【過去 5 ヶ年の重点調査項目】

平成 30 年度

- (1) 医療と介護の総合的な確保について
- (2) 国保財政基盤の安定化と健康づくりの推進について
- (3) 子どもの豊かな育ちを支える体制づくりについて
- (4) 支え合いの福祉社会づくりについて

平成 29 年度

- (1) 国民健康保険の財政運営の都道府県化について
- (2) 地域における医療と介護の提供体制について
- (3) 支え合いの福祉社会づくりについて

平成 28 年度

- (1) 地域における医療と介護の提供体制について
- (2) 障がい者の自立と共生社会づくりについて
- (3) 子どもの育ちや子育てを支える体制づくりについて

平成 27 年度

- (1) 少子化対策の推進について
- (2) 地域における医療と介護の体制について
- (3) 障がい者の自立と共生について
- (4) 貧困の連鎖解消の取組について

平成 26 年度

- (1) 少子化対策の推進について
- (2) 地域医療体制の整備について
- (3) 介護・高齢者福祉について
- (4) 障がい者対策について